

☆★今後も町内会や町内会活動を継続していくために必要だと思うものに関する自由意見★★

年 代	自 由 意 見
10 歳代	● 市の回覧物は新聞等と一緒に配布するようにした方が良いと思う。町内会の高齢化で維持が難しいのが心配です。 ● 町内会資金を還元して欲しい。 ● ゴミを捨てる場所でトラブルになりがち。町内会に入らなくてもゴミステーションを使うための会費をもらうようにすればと思う。町内会費が高すぎるから。 ● 町内会運営には豊富な財源が必要。
20 歳代	● 一部の人だけではなく、全員で協力する。街の気づきを共有するために、定期的集まる場を設ける（6月と12月など）。 ● 高齢化していくと活気がなくなるので、若い方も町内会に加入し盛り上げていく力が必要。 ● 町内会活動は負担も多くメリットもないと感じる。
30 歳代	● 必要なものなど特になし。業者に委託したり、税金等で賄える分は税金を使えば良い。委託することで仕事となるので、シルバーの方もバイトで稼ぐことができる。昔と違い、男女若年層が少ない（土曜仕事していて町内会活動等ができないため）。そこまでする時間があれば子供と過ごしたい。 ● 町内会加入者も減り、高齢化している。継続して組織を保てるように、市が中心となって運営するべき部分もあるのではないかと思います。 ● ゴミ捨ては町内会に加入しないと捨てられない。町内会に加入しても特にメリットを感じないため、何か政策が必要かと思います。 ● 町内会活動をされている方々には感謝しています。ですが、仕事や自家の手伝いで暇がありません。したくなくてしないわけではないので、おしつけでは若者が増えないと思う。 ● 負担のない参加の仕方。 ● それぞれ住民がその地域に住んでいるという意識を持つこと。 ● 住民が理解できるような場を提供する（住民が理解できるように説明する）。何のために町内会があるのか、また活動内容を伝える場所もあれば良い。 ● まずは若者が住みやすい地域にしていかなないと、町内会が高齢化していくだけです。子育て、雇用、生活のしやすさを向上させてほしい。 ● 古い考えを押し通す方が多く、新しいものを取り入れることが不可能に近い。若い方も意見が出来る町内会でないと、家を建ててずっと住んでいく中で町内会活動へのハードルは高い。 ● ほとんどすべての仕組みが高齢者や年長者に合わせた仕組みになっており、若者と同じ仕組みでやっていく方が無理ではないかと思う。逆に時間のある高齢者に合わせた活動内容では今の若者とは合わない。とにかく可処分所得を増やさなければ何も解決できないと思う。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	● 高齢化で環境維持に人が必要でも、参加者は減るばかりなので、積極的に業者へ外注する方向になればいいと思う。雇用も生まれるし、そのためなら会費も出せる。 ● ゴミ捨てをするのにあたって、町内会に入らないとゴミ捨てができないのは違うと思うし、町内会によってゴミ捨て場を利用する料金が違うのは許せない。うちの班は町内会に入らない場合、ゴミ捨て場を利用する料金が年間 6000 円らしいが、他は 2000 円と聞いた。月額にすれば安いがこれほど差があるのもどうかと思う。 ● 町内会に入っていないとゴミが捨てられないという意味の分からない概念をなくしてほしい。 ● 公助の部分との兼ね合い。 全部するのは不可能です。 ● 町内会どうしの情報交換。 ● 少子高齢化に伴い高齢者増えましたね、でも昨今では共働きの家が増え、町内活動を実施する班長や会長などの役割が難しくはなってきました、その辺を踏まえ今後もう少し範囲を狭めて班長なりを増やしたほうがいいのかなとも思います。 ● 町内会運営には資金が必要。 ● 町内会に加入していないとゴミステーション利用が出来ないのは困る人が多いと思う。町内会への加入の有無に関わらず、多くの人が地域のために活動が出来るような取り組みがあれば良いと思う。会費や役員、行事参加など、面倒と思われる事があると若年層加入者はどんどん減っていく一方。 町内会加入でのメリットや、地域活動に参加したくなるような事を考えてほしい。 ● 町内会単位でできるものと出来ないものの現状把握が必要。高齢になってしんどい中で町内会活動が苦痛になれば意味はない。県のポイントを活用した取組に変えるなど、やりたいと思える仕組み作りをしていくことが大切だと考える。
40 歳代	● 一人で町内会に加入するのは考えられない。家族がいないものは一人で清掃活動や会合に出たりするのは辛い。町内会に入らなければならないとすれば非常なストレスで精神的負担があります。社会形態が変わってきている以上、町内会というシステム自体を変えるべき。高齢者一人世帯が増えていくなか、非現実的なシステムだと思う。 ● 日頃から交流する機会を作る（正月、盆、年末など）。地域で集まって個々の生活情報を得る。交流を常に取りれるような環境づくりを町内全体で考える機会を設けること。 ● あまり必要性を感じていないので、なんとも言えない。特に子供が小さいので、町内会活動にもなかなか参加できないかなと思ったので、迷った末、加入はしていない。 ● 役員決めの時、人に押し付けたりせず仲良く役員を決めてほしい。 ● 回覧板は必要ないかも。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	● 子育て世帯には負担が大きい。夜間の会議や日曜の活動など、参加できるものが限られている。町内会に入るメリットがわからない。どちらかといえば、高齢者のためなのでは。 ● 町内会活動もこれまでやってきたことを全て継続するのではなく、必要・不必要を評価して、不必要なものは止めることも大事だと思います。役員に負担がかかりすぎないようにやりがいを持って取り組めるように見直していく。 ● 町内会員の高齢化によって若い世代の方々が、班長などを担当する回数が増えてきていて、負担が非常に多い。こう言った理由から町内会をやめようと思っている世帯が増えてきています。昨年度、班長をしていたので直接聞きました。 ● 町内会に入って、様々な活動に参加できる人、できない人、年代によって様々だと思います。できない人はできる人に謝礼がいくように、できない人が後ろ指刺されることがないように、してくれる人にメリットがあるようなシステムがあれば、お互い気持ち良く暮らせる気がします。 ● 加入しても色々なことを強制させない。 ● 興味を持てるような情報を発信する（地域の方へ紙で配布する）。 ● デジタル化や DX 化が必要。若年者にも町内会に参加してほしい。 ● 近所付き合いも希薄で個人情報も守られるこの頃、地震、台風等の災害があった時、助け合える環境は必要だとも思う。祭りやイベントで住民の交流が図れたりすると良いと思う。子供向けのものばかりじゃなく、災害対策のイベント等計画してほしい。 ● 町内会なんてなくなればいい。鹿屋市に対して、広報かのやは希望者のみに配布してほしい。特に見ることもなく捨てているので税金の無駄。 ● 活動内容が分からない。誰に聞けばよいのか分からない。不明なことが多くて、入るまでのハードルをすごく感じる。そのため、町内会加入が必要なことなのか分からない。 ● 加入している町内会では、ゴミステーションの設置・管理が班単位になっているので、家の近くにゴミステーションがあってもその班に入っていないと利用出来ません。車で 5 分ほどのところに捨てに行っています。ゴミステーションの班単位での管理などの垣根がなくなればゴミステーションを利用しやすくなりますが、それは難しいです。今は車で別の場所に捨てに行けますが、高齢になり運転が出来なくなる将来のことを考えると、自宅近くのゴミステーションが使えないことは不安です。町内会は役員をしたくなかったりして若い世代の加入が減っていますが、若い世代が加入したくなる何かがあれば良いと思います（具体的には分かりませんが）。 ● もう少し地域のことを考えた話し合いなら良いが、消化試合の様な新しさも何もないのが今の町内会の現状です。市の議員さんや他の町内会（他県）などの良い例を町内会の人でシェアしたりすると会員が増えるのではないかな。町内会に入らない人にアンケートをデジタルで調査出来たら良い。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	● 月 2 回の回覧版はなんとかありませんか？月 1 回にして欲しい。共働きで朝が早く夕方遅い私には迷惑でしかありません。朝の掃除も、わざわざ近所の人が言いに来ます。小学校や中学校でも奉仕作業があるので子育て世代の負担を軽くしてほしいのに町内会でも強制されるときついです。町内会の会費徴収もそうですが、いきなり集めてこいと言われても近所の人の顔も知らないのに詐欺をしているように思われそうで嫌です。会費の集め方をもっと考えて欲しい。この状況では、共働き世帯で町内会に入りたいと思う人はいないと思います。学校の PTA 活動（子供が多いと 2～3 つ係があります）、習い事、自分の仕事に町内会までとなると負担が大きいの、いつもやめたいと思っています。町内会の在り方を考えるべきだと思います。 ● 適度なお付き合いが大事だと思う。 ● 広報の配布等の負担が大きく、町内会へ加入しない人が多い（掃除等も含め）。子供会等あるので加入しているが、広報のオンライン閲覧等、班長等の負担を減らしてほしい。会費を払ってまで加入するメリットが少ない。 ● 町内会の役割が明確化され、加入しやすい環境づくり。 ● 町内会でも、周りの方々が参加出来る行事があれば、つながりが増えていくのでは？と思う。ゴミ捨てしか顔を見たりしても、だれだか分からない現状である。子供達同士の楽しめるイベントなど作ってもらえると、親とのつながりも出来てくるのでは？昔は十五夜で相撲大会などありましたが・・・今は参加者がいないのかな…とも思いました。 ● 町内会の法的根拠が全くないため、活動継続は困難と思われる。特にゴミステーションは町内会に会費を払っているものが、管理清掃を行っているが、入会していないもののゴミステーションの使用を禁止するため施錠制にしたら、鹿屋市からクレームが 来たことがあります。ゴミステーションは誰が申請し誰が管理し、その使用について誰が最高責任者であるか鹿屋市として明確 にしてほしい。 上記の質問で「町内会が担うべきではない」と解答したものは、事故が起こった場合の責任所在が不明であるため。 ● 会費が高いので、高くないような、資金の考えがほしいです。 ● 会費の無料化。 ● 適度な距離感。 ● 生活環境に合わせた活動。 ● みんな町内会に入って、災害などの緊急時に支え合い協力し合える環境を作ることが大切に感じる。いま、町内会には入らなくて良いという風潮がある。町内会に入っていた所も解約され、年々少なくなっていて残念だ。 年会費を払うだけで町内会への活動に参加出来てないところが多いからなのではないかと感じる。 ● 町内会を運営する予算が必要。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	● 職場の理解と活動の有効性、知らずに出来ている仲間うちだけのコミュニティに参加したい人をどう受け入れていくか。 ● 町内会でやるべき事を第三者の新たな仕事としてスタートさせれば雇用者も増えてとてもいいと思う。 ● 住民票の届け時に一緒に申し込みするのを義務化する。 ● 町内会運営には思いやりが必要 ● 例えばゴミステーションの管理を町内会に担わせるのなら、利用などの権限を町内会に認めるべき。 ● 町内会活動を継続するには消防団が必要。 ● 町内会の加入に関わらず、安心安全に過ごせることが望ましいと思う。また、町内会に入るメリットを納得の上で加入し、活動に協力したくなる雰囲気を作られたらいい。町内会に加入しなくていいと思う人には、個人の考えを尊重できるようにあってほしい。近くに新しく住宅ができており、今後、新たに住民が増えても、同様に町内会加入か会費と同額を払わなければゴミステーションを利用できないという選択肢しかないのは快く過ごせないと思います。 ● 町内会運営には人材と予算が必要。 ● 町内会長を頻繁に変えるべき。
50 歳代	● 高齢化が進んだり子供が少なかったりするので、町内会に限らず地区単位で活動していけたらいいと思います。 ● 町内会の仕組みを変えるべき。旧来の制度が現代の生活の仕組みに合致していない。 ● 引っ越してきたばかりで近所の方と顔なじみになるためにも清掃活動には参加している。以前の住まいの近所の方と話していたのは、町内会の活動は時代にそぐわないのではないかとことです。同じ班に、役員をしてくださるご主人がいます。お子さんもいらっしゃるし好きで役員をしておられると思っていたが、近所の方が役員会に行った時に、そのご主人が「もうこんなことやめませんか」と言っておられたのを聞いたそうです。休日返上で活動（ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会など）をしているため、家族と過ごす時間、休息の時間がなくなり大変な思いをしておられた。そのようなことを考えると、必要最小限の活動だけで良いのではないかと思う。形ばかりの敬老会や、回覧板の内容のような朝の放送も必要ないと思う。役員の負担や費用も減らすことができるのではないか。町内会に入っていないとゴミステーションを使えないというのもおかしいのではないか。 ● NPO 法人にして活動している町もある。なぜか理解できない。ただの高齢者集団の楽しみにしか見えない。他に方法はないものか。 ● 町内会自体があった方がいいのかが疑問です。脱会しても市の広報はもらえるという意見も聞きますが届きません。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	● 町内会などの活動は、継続が難しいと思います。町内の人口が減りつつあるため、魅力がない。 ● 加入しなくてもゴミは出しても黙認している（理由は他に放置されるよりは）。それなら会費をおさめたくないし、作業や役員にも出なくていいからこのまま入らないという方が多いです。確かに大変なことは多いです。忙しくもなります。でも、大切な地元のために協力できるのは嬉しいし、子どもたちもそう思っ て欲しいと思います。私もどうすれば良いのかわかりませんが、「この町が、この市が好き」と思う人が増えるように、みんなが住みたくなる地域にしていこう と思います。 ● 町内会会員は減るばかりです。会費の減額。町内一斉清掃も、町内会未加入者は 知らぬふりで、退会者が増えても仕方のない状況かと思います。 ● 市の広報誌をなぜ町内会で行うのか。市役所で配布してほしい。町内会長（班 長）の負担が大きい。町内会に加入していない人がなぜゴミステーションを利用 しても誰も咎めないのか。ゴミステーションを利用するために税金で一律に利 用料を徴収してほしい。 ● 町内会の住民生活スタイルへの変化に対応していないのでは。今に合わせるべ きではないか。昔と一緒に加入者も増えないのでは。そもそもこんなアンケー トを実施していることで、市役所の方々が現状について認識が不足しているの では。 ● 町内会の合併が必要。 ● 秋祭り、運動会、婦人部活動（今どき他の町内会では聞かない）など、現在の各 家庭の状況も考えず自己満足で行事を開催している。自分のお店の物を商品に したり、娘のお店のお菓子を敬老者への贈り物に使ったりと役員は町内会を私 物化していた。この様なことはやめて欲しい。ネットではアンケートの回答が出 来ませんでした。 ● 過疎化が進む中で高齢者も増え、専門部会を複数請け負う義務のようなものに 囚われ、うんざりすることがある。町内会に非加入の世帯も増え、ゴミ捨て等の トラブルも増えている。専門部会強制加入等が非加入の原因でもあるので、現在 の部会数を半分に減らしても良いのではないのでしょうか。 ● 高齢化に伴い、安全第一で物事を進める。若手は無理に誘い込まれないようにし て、若手が率先して参加してくれるような行事を考える。国の内閣ではないが、 決まった人が何年もやるとマンネリ化するので、時には人を変えてみる。 ● 鹿屋市民であるのに、町内会に加入していないとゴミステーションを利用しに くかったり、広報かのや等の配布物もないのはおかしい。市民＝町内会会員なら ば、税金から町内会費を徴収してはどうか。町内会は市の補助的役割にする。広 報かのやの配布はアプリかのやライフを基本的に活用し、高齢者には見守りを 兼ねて配布するなどし、必要なところは残し不要なもの（広報かのやの印刷費） はなくすべきです。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	● 高齢者ばかりになっても活動出来る様にするべき。 ● 若い世帯の加入が少ないのは、班長になった時の負担などがある。共働きが多い中での班長業務を減らしてほしい。 ● 町内会長を町内選出して、それが自動的に市会議員となるシステムにするのであれば、町内会という組織がある意味ができると思う。 ● 大人と子供が準備から取り組む活動を大事にしたいと思います。棒踊りや運動会や親子駅伝大会や海水浴など。子供と大人が互いに顔見知りですらで会えば気軽に言葉を交わせる関係性保つことが組織の存続に繋がると思います。 ● 予算と活性化に必要なアイデア ● 空き家問題と畜産の匂い問題 ● 加入している、いない関係なくお互いの思いやり。 ● 役員をせざるを得ない時、共働きが多いため大変だと思う。 ● 行事を減らすべき。 町内秋祭りや運動会、婦人部の活動。班長をしている時、共働き世帯にはとても負担だった。 ● 世代交代を上手くしていくこと。高齢者が役員などにしがみついたり、音頭取っていては、次世代はやりにくいです。 ● 町内会の役目を示してはどうか。 ● 登校の見守りが必要。
60 歳代	● 若い世代の加入がないと、町内会の活動自体が小さなものになる。 ● 町内会や町内会活動の必要性がわからない。町内会に入らないとゴミステーションが使えないというのはおかしいのではないかと。同じ鹿屋市民であるのに、ゴミが捨てられない。そもそも、町内会とごみ収集場所を紐づけるのはおかしいと思う。町内会に入らない人に対して、村八分みたいになっている現状もある。町内会に入るのは任意のはずなのに、これなら住みやすい街とは言えない。住みたくないうちになりそうだと思う。 ● 町内会活動は今後必ずしも必須ではないと思います。 ● 小さな政府を目指すべき。何でもかんでも町内会に頼るべきではない。 ● 強制的にならないように行なうべき。 ● 転勤族の勧誘が必要。 ● 何か行事があったら協力して参加する。無関心の方が多いように思います。 ● 通学路等、草や木が茂っているので何とかならないのでしょうか。雨の日等、子供たちが怪我しないかと気になっています。街の中より田舎の方がよっぽど皆で協力して道路整備をしているのを見かけます。街の中はまだまだ手が回らないのか、何とかして欲しいと思っています。 ● 若い人の働く場所があって生活しやすいことだと思います。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	● 自分達も高齢者になり、近所の方々も亡くなったり空き家も多くなりました。どこの町内もこのようになってきました。気がついたことは町内会長さんは時代にあったまちづくりをしなくてはならないです。まずは笑顔で挨拶できるだけ外に出る。 ● 若者の町内会離れを何とかしないと活動ができなくなってくると思う。 ● 隣の人も知らぬ街になったら、こんな小さな街で誰とも知り合うことができない。回覧板一つでも「元気ですか」の一言が言える。 ● 特に若い人たちは入会する人が少ない状況で、今後ますます入会する人が少なる。 ● 町内会に加入して回覧板を見えています。市報をしっかり見れば自分の健診のきっかけにもなるし、講座参加もしています。でも、町内会に関する話題や共有情報が少なく関心も低くなってしまう。本当は町内会員同士のつながりこそ必要だと感じてはいるが、その手段が今は思いつかない。 ● 現状、町内会加入条件が任意のため、地域に住む全世帯が加入していないのが現状で、町内会に加入している方々のみで、各種奉仕活動をおこなっているのが実情です。また、核家族世帯も多く、併せて高齢者世帯が増加の一途のため班長などの職を担う方が減少しつつあり、加入世帯の少ない班は、数年に一度の担当が回ってきており、大所帯の班は数十年に一度あるかないか格差があり問題です。現代の町内会に加入するかしないかの最大のポイントは「ゴミ捨て」問題が一番であり、町内会に加入していない方は、勝手にポイ捨て、または他班のゴミステーションに不法投棄、良心のある方のみ市の処分場に持ち込みと判断しています。町内維持のため、班員は年間約 8000 円程度を収め、かつ奉仕活動を行い、ゴミステーションや町内近隣の設備などの管理を行なっているのに対し、町内会に加入していない方は、お金も払わず、町内会周りの施設、設備だけ使用するなど不公平極まりないです。以上のことから、町内会維持のための提案として以下の件を「今後の市政への課題の一つ」として議論してもらえれば幸いです。ゴミ問題は、市に居住する「住民全世帯」に年間処分代を徴収（市民税に上乗せ）し、ゴミステーションの管理、維持は市が行うものとする。これにより、町内会加入し関係なく全てに住民がゴミを出せることとする（他県の市町村ではすでに実施しているところもあるようです）。ゴミ処分日程などの回覧物は、市が各家庭に配布（町内会配布は廃止）、新規転入者は、現行の市役所で配布。年間である程度決定されている行事、イベント等の実施の回覧物は、年度初めまでにとりまとめ市が配布する。その他の、行事、イベント、見守り立哨、活動や清掃活動等は現行のままとし、今後の町内会、班での「奉仕活動（清掃）」は、上限年齢規定、若年層には一定回数の参加を設けるなど町内会に加入、未加入に関係なくある程度の義務化が必要であり、「何もしない住民」の都合の良い市政のままではいけない時代に来ていると判断します。ただし、母子家庭、身体障害者等、弱者への配慮は考慮する。以上、普段から感じている住民の意見です。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	● 若い方の加入が増えることが大事だと思います（町内会費徴収をやめたりする）。そのために、魅力ある町内会が必要かなと思います。班長等に負担がないことが大事。 ● 一人住まいの方の災害時の対応、家族への連絡手段の構築。近所は把握しておきたい。ただし、強要はしません。災害対策、避難場所、避難用具の明確化。地域活動の中に近況の問題や災害対策を組み入れ、役所の方も参加していただき学びを得る。 ● 地域活動が町内会活動のイメージが強いので、時間はかかると思うが、行政と町内会の役割について、これまでと違う考え方が必要と感じる。 ● 町内会長に目配りのある人がなったら、町内会がこれからも弾むと思います。 ● 町内会長さんもそろそろお年だし、辞めたそうだけど、辞めるんだったら代わりの人を見つけるように言われたそうで、恐ろしいところだと思った。会計をしてほしいと越してきてすぐ言われたけど無理です。町内会は必要だけど、役は皆やりたくないが本音。どうしたらいいのでしょうか。 ● 町内会が継続するには若い人の加入が必要。 ● 今の時代、何のために町内会が必要なのかです。すでに町内会の建物が建っているからというのは理由になりません。昔からあるからというのも理由になりません。 ● 町内会に加入していない人がたくさんいます。市が強制的に加入するようにしてほしい。 ● 年上の方々、特に男性の意見が重要視されます。女性も子供も発言できる場が必要だと思う。 ● 会員全員が高齢化しているので、若い世代の会員の加入が必要だと思う。 ● 広報かんのやの発行は月 2 回ではなく月 1 回でも良いのではないかな。 ● 鹿屋市街地まで遠いので、何か対策をお願いします。 ● 若者が町内会に加入しない。そもそも若者が少なくなっている。高齢者だけの町内会に色々担わせないで欲しい。町内会が担っている業務は今後は市が行うべき。 ● 町内会未加入の人が増えています。町内会の意義を今一度考える時が来ています。 ● 地域住民が必要とするものは何かを、常に確認すること。人は必要があるから色々なコミュニティに参加すると思います。 ● 独居高齢者は安全確認や地域の人達との繋がりが重要だと思う。隣近所とのコミュニケーションが取れる様にサポートするべき。 ● 無理のない活動をみんなでする。 ● 町内会は廃止するべき。ゴミ分別も必要ない。分別しなくても焼却できる焼却炉を建設するべき。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	● 仕事をしていると中々行事に参加できないので申し訳ない。地域の中にくつろげるスペースがなく、交流の場も少ない。高齢者のサロン活動を増やして欲しい。公園があってもゆっくりしていこうと思うようなところではない。 ● 昔は道路も舗装もされず、ガタガタ道だったり、草や木が邪魔になって奉仕作業も大変でした。今はきれいになって短時間で終わります。家はずいぶん増えましたが、なかなか町内会に入らない人も多いです。何かと行事が多かったり、奉仕作業に出なかったら罰金 5000 円とか書いてあります。日曜日が休みでなかったり、夜勤明けだったりしたら出れない。ゴミも町内会に入ってなかったら出せない。かぎまでしてあるところもあります。ゴミ屋敷を増やさない為にも、ゴミステーションは行政が考えてくれたら良いと思います。たとえば、ゴミのあとの掃除をしてくれた町内会は補助金がもらえるとか。 ● 町内会員の老年が進み、町内会活動も限られるのが現状。担うべき活動も制限されるのも仕方のない事、無理に増やす必要はない。本当に町内として必要な事かどうか、考慮されるべき。 ● 若い世帯はほとんど未加入で、真面目な人たちが役を引き受け、ほぼボランティア精神で活動している現状は、いつか破綻するのではないかと思う。市や民間に委託できるものは、多少お金を払ってでも委託した方が良い。地域の清掃は自分の住む町への感謝でもあると思う。住みやすいまちづくりのためにも、何かしら参加して欲しいと思うが、やりたくないのであれば税金で行うしかないのでは。 ● 市の職員の積極的な参加。 ● 負担をかけない事。 ● 町内会の役割を理解する。役員の負担にならない。 ● 自由参加。 ● どの地区もだと思いますが高齢化がすすみ役員不足が増え町内会活動も先細りして行く現状です。若い方々が協力してもらえる町内会にするためにどんな事をしていかないといけないか皆さんで考えていってほしいと思います。 ● 小規模町内会への活動補助金で均等割り部分がカットされて数年たちましたが本来、小規模町内会の活動を支援する目的で作られた制度だったのでは？地域活動や道路清掃で頑張っている小規模町内会を切り捨てないでほしい。 ● 働いていてあまり協力していないのでなんともいえない。 ● 町内会運営には市のサポートが必要。
70 歳代	● 町内会の方々とのつながりを保っていくためにも、町内会行事や奉仕作業など積極的に参加したいと思います。 ● 個人情報の取り扱いを正しく理解し、活動していくこと。 ● コミュニケーションづくり。 ● 何年も同じ人が役員をして、町内会を私物化しないほしい。

年 代	自 由 意 見
70 歳代	● 私が加入する町内会はここ 5、6 年で衰退したと思います。町内会役員も消防団だけで構成されています。地域のあちこちから選んで決めて欲しかったです。自分達だけで話し合いをしているので、何もかもが衰退しました。表面だけ繕ってもダメです。今は何も期待しません。ゴミ捨てのため町内会に入っているようなものです。近隣の町内会より活気がなくなりました。 ● 「広報かのや」に町内会加入の利点を示す。 ● 町内会にずっと加入したくなるような会になってほしい。脱会する人が多い。 ● 役員ができないと加入を見合わせる人が多くなっているが、色々な役があるので、広報などの配布などを役割にすればよいのではないかな。町内会の班に相談することが必要。 ● 町内会、自治会は何十年も完全に男社会で、女性は高齢単身のみ。道路清掃も男一人で出ただけで家族の手伝いもない。今後、衰退し何も活動しなくなるのは目に見えている。町内会は新しく大きな町内だけで弱小自治会を切り捨てている。役員を引き受けてないので今後の消滅確実。市の町内会、自治会指導への全くなく、50 年前のやり方、会計公開も不備。市中心部振興より、吾平串良の復興に力を注ぐべき。 ● 高齢化に伴い、役を引き受ける人が限られてきている。物価高騰により、巡回するにしても車利用やバイク利用でガソリン代の負担が嵩む。集落から幾らかの手当は出るが、自ら手を上げてこうした活動がスムーズにできるだけ補助等が必要だと思う。 ● 私たちの地域は防災行政線があるのですが、ヘリが通ると雑音が入り、時にはうるさく感じます。時には放送している時に何を言っているのかわからない時もあります。それを改善して欲しいです。 ● 昔は墓参りの帰りなど、5、6 人の人たちとおしゃべりが出来ました。今は、一人暮らしの人が増え、施設に入ったり、デイサービスに行ったりと、集落が寂しくなりました。町内会の方にも役員の方にも、あまりお会いすることがありません。当番の回り方も一年に何回も来るようになり、会報が入るだけになる。お会いすることも無くなりました。寂しくなりました。 ● 市の窓口で町内会に加入しない場合は、ゴミステーションは利用できないことをしっかりと知らせてほしい。 ● 私が所属する班はほとんど 70 代後半の世帯です。町内会活動を継続していくための策ありません。 ● 住民の意見を聞く。町内会の勧誘。道路の整備（舗装、下水道）。町内会の脱退が多い。 ● 道路などの草払いは年 2 回は継続していただきたい。 ● 地域の子供の見守り等に必要。 ● 高齢者はパソコンなどでの文書作りが苦手です。

年 代	自 由 意 見
70 歳代	● 現在の子供たちは多忙で、親もなかなか時間がない。生活するのがやっとという方が町内会活動では大変で、班長が回ってくるから、入会しないという方も多い。本当に会の町内活動が必要かわからないところだ。入会できない方が逆に気を遣って付き合いがうまくいかないところもあるような気がする。行事もなくなり、時代の流れとも言えると思う。 ● もう高齢者はいなくなるのでこのアンケートはおかしいです。ごめんなさい。 ● 毎年台風等が大型化している。道路が通れない状況になった時、町内会の活動として救助等幅広い対応が求められると思います。オフグリッドの充実等、行政の協力を受けながら、安心できる町内を目指していただきたいです。 ● 道路沿いの花壇などの清掃は、毎回同じ人がやり、非常に苦痛になっているのでどうかして欲しい。 ● 子供会のイベント（相撲、十五夜）等がなくなっている。子供の時から町内会の行事に参加することにより伝統や文化が受け継がれ、郷土愛が生まれると思うが、我が町内会は鹿屋市へのベッドタウンなのでよそから移住した若者も多く、昔を知る人が少なくなっている。その若者の子供たちに町内化を知ってもらうには昔からあるイベントを復活させ、子供の時から町に愛着が湧くようなことを市の助成で行っていけば良いのではないかな。そうすると地域コミュニティが生まれると思う。 ● 町内会に加入されない方が増えてしまうと町内会の活動が困難になるので、少しずつ町内会で行う活動を少なくするなど考えて欲しいです。 ● 楽しいイベントの開催。ボランティア活動の魅力を広める。 ● 町内会入会促進のために、入会のメリットを考える。人口を安定化させる。町内会と行政の対話を行う。 ● 町内会運営に関して、町内会長、町内会役員の方々に対して日頃から感謝しています。これからもより良い鹿屋市町内会の前向き発展を祈っています。 ● 時間のある人はボランティア精神で、少しでも協力していくと良いと思います。 ● 市営住宅は高齢者住宅ではありませんので、議員さん 1 人での入居はやめて欲しいです。子育て世帯用の住宅です。 ● 市より町内会に事務委託料が毎年支払われていますので、市は町内会をもう少し利用してほしいです。以前は連絡事項は町内会長にて放送されていましたが、最近はあまり放送がありません。 ● 町内に引っ越して来た人や、若い世帯の人に加齢をすすめても、何ら生活に困ることはないのでは入ってくれません。入っていると高齢になっても次期班長を引き受けなければならないので、町内会長、役員さん、市議会議員さんで運営してもらいたい。 ● 入会率が低すぎる。町内会に入会しないと鹿屋市民として認め無いくらいが必要だと思います。町内会の予算は苦しいです。入らない世帯から鹿屋市が徴収して町内会に渡して欲しいです。

年 代	自 由 意 見
70 歳代	● 町内会に加入しているか否かと、ある婦人がゴミステーションの前で大きな声で男性に聞いていたことがありました。その男性は私の知人で、もちろん加入者です。大変失礼な言い方をしていました。高齢者になるとゴミ捨てが大変なので、私の班では未加入でも少しの管理費を支払えば近くのゴミステーションを利用出来るようになっていきます。掃除もある方が厚意でしてくださっています。とても感謝しています。問 24 の活動内容は、市役所の各部署で担うような案件ではないのかと思います。私も高齢者ですが、今のところ町内会からは何の恩恵も受けていない様な気がします。見守り活動とは何ですか？もう回覧板もやめて郵便受けに一軒ずつ配ったらどうでしょうか。シルバー人材センターを利用して花植えはすればいいし、交通安全のための立哨活動は PTA の活動にすればいいと思います。今の時代に合った町内会とは…そこまでして町内会は必要でしょうか。町内会の脱退は止まらないと思います。
80 歳以上	● 若い人たちの意見を聞いてやった方が良くと思います。クーラーがなくて暑い。今後は椅子が必要。 ● 役員が減少しています。報酬を考慮してほしい。 ● 町内会へ快く加入できる雰囲気。公民館は相互に笑顔の会話の弾む雰囲気。運営委員、役員の積極的な活動。鹿屋市町内会に未加入者でも平等に。 ● 若い方がもっと参加してほしい。 ● 若い人たちも加入しやすい組織作りが大事だと思います。負担を少なくする。行事等の見直しなど。 ● 近くに新築家ができるが全く交流がない。こんな世のあり方が当然な世の中になっていることが寂しい。新築時の餅まきなどあった方がいい。 ● 町内会に加入してない世帯が多い。若い世帯の加入を進めるべきと思う。 ● 「広報かのや」を配布して欲しい。若い人達の加入で町内会は継続していくと思います。町内会の中の高校生の意見なども必要だと思う。年代関係なく話し合える場が少ない。市の役員さんだけでも、年代を超えた話し合いの場を設けることが必要だと思う。 ● 子育て上、基本的に町内会に入るべきだと思います。隣の人との繋がりを作る上でも必要だと思います。そして、明るく豊かな人生にするためにも必要だと思います。転入時に町内会に入る様に勧めていただくことは大切だと思います。 ● 地区別の担当者はもう少し、市に携わっている人は努めて行事に参加してほしい。町内の公園、広場に飲料水がありません。是非調べて設置してほしい。 ● 要望・希望も大切ですが、住人の方の最低限のマナーは必要ではと思います。役員を希望する人かなくなるのではと危惧しております。近すぎず遠すぎずの距離感を互いに持てると良いですね。